

SDGsへの取り組み

SDGsとは、SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALSの略で、2015年9月に国連サミットで採択された持続可能な社会の実現のために2030年までに取り組む17の国際目標を掲げています。私たちにもできる取り組みについてを考えてみましょう。

《 SDGsで掲げる17の国際目標 》



※外務省HPより

地場産物の活用

地場産物とは、その土地・場所で収穫される食材のことです。地場産物を活用することは、**地産地消**（その生産された地域内において消費する取組）につながります。

地産地消により、地域で収穫、生産される農産物や水産物について知ることができたり、新鮮で安心・安全な食材を食べることができます。

第4次食育推進基本計画（農林水産省）では、「持続可能な食を支える食育の推進」を重要事項としてあげており、食を支える環境の持続に資する取り組みとして**地産地消を推進**しています。

地産地消により貢献できる国際目標（SDGs）



地産地消を推進することで食材を運ぶ輸送距離を減らし、**環境保全**にもつながります。輸送距離が長いほど、多くのエネルギーを消費し、二酸化炭素の排出量も増加するため、環境負荷が高くなります。

自分の住む地域の地場産物に目をむけてみましょう！